

TAKE I 様邸 * 東近江市 * OPEN HOUSE

【Vol.135】

2017.9

www.kk-tk.jp

(株) 建築工房TAKE

☎0748-74-9180

★ 今月完成の新築住宅を紙面でご紹介 ★

9月に完成し、お引渡しを済ませたI様邸です。今回も紙面でのご紹介をさせていただきます。

I様は、小学1年生の女の子を筆頭に、3人のお子様とご夫婦の5人家族です。まだまだお子様から目が離せない年齢だけに、アイランドキッチンを中心にLDK全体を見渡せる間取り。キッチンに立つ時間が長いお母さんのご要望で、これなら安心して家事ができます。

そして、キッチンに対面する4畳半の畳スペースは、床面から一段高くして、段差の部分を引出し収納に利用しています。他にも3枚引き戸にした収納が畳スペースとフローリング部分に設けています。外出する時のカバンやコート、おもちゃや掃除機・アイロン、布団等々・・・収納の中を区切ることで結構たくさんの物を片付けることができます。また、畳スペースとキッチン・ダイニングの仕切りは、建具にすると閉めた時に圧迫感が出るのを懸念し、空間的にもロールスクリーンを取付け。天井もダイニングと高さを変えているため、普段はロールスクリーンも隠れて見えなくなっています。「洋」のイメージを壊さないで違和感なくくつろげる畳の空間です*



畳スペースの天井・縁に取付けられたロールスクリーンがスタンバイ☆



廊下のドアを開けて見渡せば、そこには明るいLDKが☆



《キッチンに立った時に見える眺め》

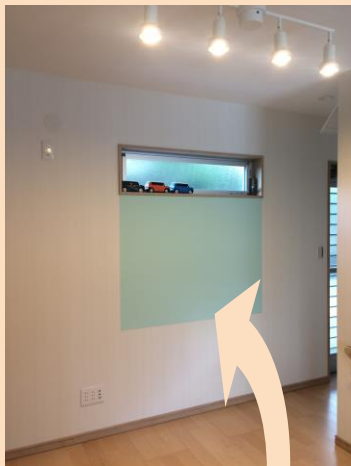


《南面に面した畳スペース。掃出しにはデッキが☆》

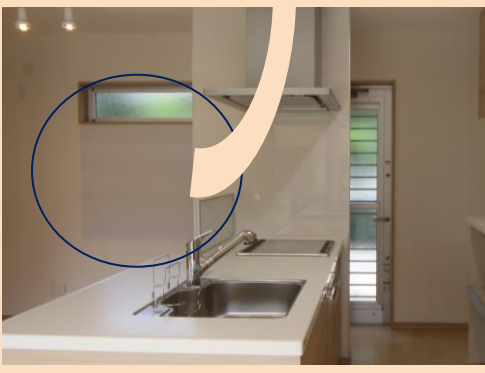
《コミュニケーションの場》

家族スペースの壁の一部に、マグネットシートを貼っています。こんなスペースがあると、家族の約束事を貼ったり伝言版に使用したり、忘れることなく行事が管理できたりで、とても重宝しますよね。

学校からの連絡事項も冷蔵庫に貼らなくて大丈夫です*



「真っ白のシートにパステルカラーを塗布すると、ポップでかわいい伝言板に☆」



《キッチン》

流し台は、幅225cmのアイランドキッチン。対面キッチンの場合、通常幅255cm奥行65cmをプランするのですが、今回のアイランドキッチンは、奥行きが98cmと広く、調理中に物を置くスペースも充分あり、小ささや不自由さが感じられません。アイランドの場合はこれで充分ですね*

そしてバックには、流し台の面材と揃えて収納を配置。I様は炊飯器やオープン・コーヒーメーカー等々の家電が多いため、食器棚よりも「家電収納スペース」を重視しました。出し入れする手間を省けるよう幅180cmのカウンターに並べ、いつでも使用できるよう配置されます。

では、食器は…?という、普段使いは右側下の引出しに入れ、大皿などは隣のパントリーとして使用する収納に納めます。換気扇横の壁の裏には勝手口があります。皆からは見えず、ゴミ出しの家事動線としても、とてもGood!!な配置です。

《キッチン横カウンターは・・・》

テレビを置くカウンターです。ここにテレビを置くと、食卓や掘りこたつからも見られます。常に家族が近くに感じられる、家族団らんの温かいお家です*



《 玄 関 》

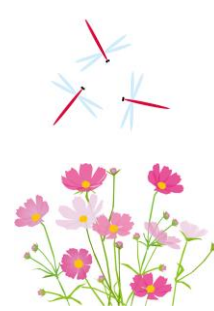
南に面した玄関は、ドアや窓のガラスからの光も充分*シンプルな外観に合わせて、余計な装飾をそぎ落としたモダンなスタイルの玄関ドアですが、内観の明るくてナチュラル、柔らかい雰囲気にもマッチ☆

また単調になりやすい壁には、ちょっとした飾りのスペース“ニッチ”を作成。さらに壁の色を変えると、より引き立つポイントに☆ここには、お子様の似顔絵を飾られる予定*ドアを開けると惹きつけられるニッチの“アイポイント”。住む人の人柄がわかるものが飾ってあると、来客の心も和むものですね*



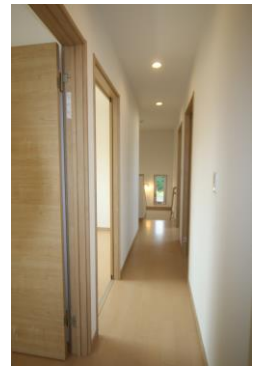
《 洗面脱衣室 》

当社標準仕様、幅 75 cmの洗面化粧台に、幅 25 cmの収納を付けた LED 照明のクリナップ“ファンシオ”です。(写真左) その横には洗濯機を置き、毎回使用の洗剤は取出ししやすい『見える棚』に、タオル等は扉付収納に…。洗面所内収納は、できればたくさん欲しいスペースです*



《 トイレ 》

階段下を利用した 1 階トイレ (左) と 2 階トイレ (右)



【2 階ホールからバルコニーへ。お子様 3 人それぞれのお部屋も】

※.. ジャパニーズスタイルから シンプルモダンスタイルへ ..※



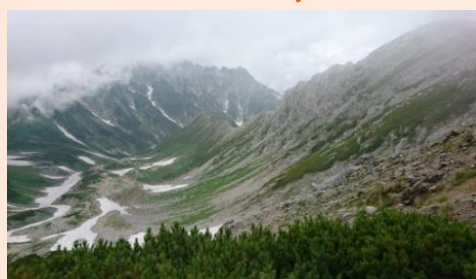
今回、I 様は以前の外観とは全く違う住宅スタイルに建替えられました。一番重視されたのが『屋根の形』。雪解け時、屋根からの落雪に恐れることなく暮らしたいと安全第一を考えられてのことでした。南に面した明るいLDK、その前面には雨の日も安心・洗濯物も干せるテラス、広い駐車スペースも取れました。青空をバックに建つ新居・眩しく輝いています☆



第37回

青山さんの“趣味のひろば”♪

♪楽しく安全に山に登ろう



剣御前の手前から見た剣沢です。カールの曲線がとても綺麗でした。

早いものでもう秋です。紅葉が待ち遠しいです。今年の夏山は前回の冒頭に紹介しました 7 月の霞沢岳と今回紹介します 8 月の立山に登りました。当初は立山の竜王岳の岩登りをする予定でしたが天候が思わしくなく断念。予備のコースであった立山を縦走しました。

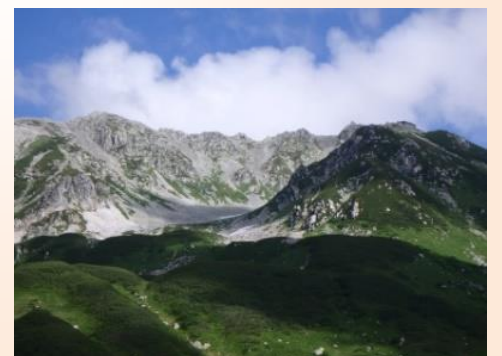
家内を含め 4 人で室堂から一の越に登り雄山

3003m へ。一杯の登山者でした。ほとんどの登山者は雄山までのピストンで雄山からの縦走路の登山者はまばら。稜線を歩きますが、ガス(霧)のため何にも見えません。天気が良ければ富士山まで見える最高峰の大汝山 3015m も展望なし。別山 2874m まで来たらやっとガスも晴れ、室堂や剣沢が綺麗に見えました。 剣御前から雷鳥坂を下り雷鳥平へ。ここから再び一の越に登ります。この登りの著中から見た立山連峰はそれは綺麗でした。いつまで見ていても見飽きません。でも、にわかに天候が悪化して本降りの雨。室堂を出発して 8 時間 50 分。やっとの思いで一の越の山小屋に辿り着きました。

夕食の時の生ビールはそれは格別でした。

翌日は雨の中を室堂に下山。来年はどの山に登ろうかなあ。もう思いは来年に移っています。

青山さんは、9 月末で退職されます。ご年齢が 65 歳だとお聞きし、びっくりしました(今まで知らなかったの...)。御退職後も引き続き山の情報をお願いしています。お疲れ様でした。でもまだまだ!! これからも、よろしくお願いします☆



一の越に登る途中からの立山連山です。あの稜線を歩いて来ました

